

## 宇都宮市モビリティ・マネジメント実施方針

### 【平成24年度以降のモビリティ・マネジメント実施方針】

- 1 公共交通環境の変化を捉えた施策を実施する
- 2 ライフステージの変化を捉えた施策を実施する
- 3 公共交通への関心の高まりを捉えた施策を実施する
- 4 継続的な情報提供を実施する

実施方針	MM対象等	主な事業内容	スケジュール・重点		
			24	25	26 以降
1 公共交通環境の変化を捉えた施策	利用環境整備路線	上屋, スポット駐輪場の整備に伴うMM【継続】	○ →		
	新設, 拡充バス路線	社会実験による新規バス路線におけるMM【新規】	◎ →		
	地域内交通	地域内交通の利用促進【拡充】		◎ →	
2 ライフステージの変化を捉えた施策	小学生, 高校・大学進学者	学校MM【拡充】 高校・大学進学者に対するMM【新規】	◎ →		
	居住地検討者, 転入者	転入者に対するバスマップの配付【継続・拡充】		◎ →	
	運転免許更新時講習	運転免許更新時講習での情報提供【新規】			○
	運転免許返納検討者	運転免許返納検討者に対する情報提供【新規】			◎
3 公共交通への関心の高まりを捉えた施策	来街者	来街者に対する情報提供【継続】	○ →		
	バス事業者イベント時	バスマップや啓発チラシの配付【継続】		○ →	
	中心市街地イベント時	啓発チラシ配付 バリアフリー体験【継続】	○ →		
4 継続的な情報提供	利用情報等の継続的な提供	MM実施路線への時刻表配付【継続】	○		
		事業の実施に併せた路線マップ・運賃・バスロケーション等の情報提供【拡充】	◎ →		
	中心市街地商店街との連携	商店街とバス事業者の連携によるチラシやクーポンの配付等【拡充】		○ →	

※◎：重点的に実施する事業 ○：実施する事業

※これまでの取組や評価，23年度のモビリティ・マネジメント実行委員会での議論等を踏まえ，おおむね5年間を実施期間とする。

※事業の抽出にあたっては，多様な機会を捉えた幅広い対象者とのコミュニケーションを行うことを主眼としつつ，関連施策の実施状況やバス事業者の主体的な取組の実施状況等を踏まえ，重点的に取り組む事業を選定する。